

令和7年1月9日

都内私立中学高等学校
校長 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
(共催：公益財団法人 東京都私学財団)

学校は何のためにあるのか？

プロジェクト部会「学校づくり研究会」のご案内



新春の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

学校の役割は、学習指導のみならず、児童生徒の状況を総合的に把握した生徒指導や課外活動等を通じて、子供たちの知・徳・体を一体で育てることにあります。しかし、子供たちの多様化やデジタルデバイスの使用など、時代がもたらす大きな変化のなかで、教育の中身も大きく変容を遂げようとしています。

果たしてこれまでの正解が20年後にも通用するのかわかりません。きっと、教育現場の最前線に立ち、日々生徒と接しているからこそ抱く、釈然としない思いや素朴な疑問があるのではないのでしょうか。

今回の研修会では、「学校は何のためにあるのか？」という大きなテーマに基づき、当日の参加者から具体的な話題をご提供いただきながら自由に語り合うことで、これからの教育活動への活力にしていきたいと考えております。限られた時間ではございますが、現場を担う私たちができること、皆様が普段抱いている思いをつぶやいてみませんか？

管理職やミドルリーダーの先生方はもちろん、いわゆる若手の先生方や事務職員の皆様のご参加も歓迎いたします。時節柄ご多忙のこととは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和7年3月22日(土) 14:00~16:30 (受付13:30より)

2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)

3. 内 容



4. 定 員 30名（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります）

5. 参加費 無 料（当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております。）

6. 申込方法 3月14日（金）までにWebにてお申込みください。

URL [https:// k.tokyoshigaku.com](https://k.tokyoshigaku.com)



7. プロジェクト部会について

・プロジェクト部会とは…

〈社会や未来と学校教育〉という包括的な視点から、学校教育全体を研究テーマに活動する部会です。部会内に複数のチームを立ち上げ、必要に応じて専門家も組み込みながら、新機軸の多様な研修を展開していきます。

8. プロジェクトメンバー（支部・学校名）

梶取 弘昌（①大妻）	野口 大輔（②東海大学附属高輪台）
黒田 雅幸（②山脇学園）	前田 奈々（④東洋大学京北）
松本 祐也（⑤岩倉）	藤井 翔（⑥中村）
川端 真理子（⑦多摩大学目黒）	齋藤 祐（⑨中央大学杉並）
竹内 一樹（⑫聖徳学園）	

東京私学教育研究所 プロジェクト部会
TEL 03-3263-0544（担当：佐瀬・細川・今村）

〈案 内 図〉



■交通のご案内

- 地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口
- 地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口
- JR 中央線（各駅停車） 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

天候の悪化や各種災害、それに伴う公共交通機関の対応などにより、実施方法（オンライン研修を含む）プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。